

## 大阪工場が近畿電力利用合理化委員会「近畿経済産業局長表彰」を受賞

理研ビタミン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山木一彦）大阪工場（大阪府枚方市）は、平成29年度近畿電力利用合理化委員会「近畿経済産業局長表彰」を受賞いたしました。



表彰式の模様（2018年6月5日 於：中央電気倶楽部）



本表彰は、エネルギー管理の推進に不断の努力を重ね、その効果が大であり、他の模範となる工場・事業所に授与されるものです。

当社では、企業活動による環境への負荷を考慮し、生産性の向上を図るとともに、ECO（環境負荷低減）活動に取り組んでおります。大阪工場においては、エネルギー管理システムを導入して各職場のエネルギー使用量の管理を「見える化」したほか、巡視活動で工場内のエア漏れを削減し、コンプレッサーの運用・制御を最適化するという取り組み等を、工場一丸となって進めてまいりました。それらの取り組みの結果、継続的なエネルギー原単位<sup>\*</sup>の削減につながっていることが評価されました。

理研ビタミンでは、今後も社会や自然との調和を図りながら事業活動を行い、環境負荷低減に向けた取り組みを進めていきます。

<sup>\*</sup>エネルギー原単位：エネルギー使用量/製品の生産量

### 理研ビタミン株式会社 大阪工場（大阪府枚方市）

分子蒸留技術を活かし、主に自然にやさしいリサイクル可能な原料を用いて食品用・化成品用の改良剤を開発、製造しています。

改良剤の一例として食品用ではパンの食感を良くしたり、麺をほぐれやすくする機能等、化成品用では農業用フィルムが水蒸気で曇ることを防ぐ機能等を付与するもので、各業界に向けてさまざまな製品を供給しています。

